

地域産業の新たな発展に寄与するために 地域における産学官連携の更なる強化

中国産学官連携センター

中国地域の産学官連携の拠点

中国地域には、自動車・造船・石油化学等の基幹産業が集積しており、技術・人材等について幅広い特徴的な知的資産が蓄積されてきました。これらのポテンシャルを積極的に活用し、地域が未来に向かって果敢にチャレンジする企業や人材が集積する「世界有数のイノベーション型産業基地」として機能するとともに、「世界のモデルとなる循環型社会」を構築することを目指して様々な施策が推進されています。これら施策の中でも最も重要な施策がイノベーションを加速する産学官連携の強化策であり、中国産学官連携センターがその一翼を担うものとして期待されています。

中国経済産業局および産業界との連携

世界レベルで活躍できる地域企業の創出を目的として、「中国地域機械産業新生プロジェクト」と「循環型産業形成プロジェクト」が産業クラスター関連の戦略プロジェクトとして

中国経済産業局の先導で推進されています。中国産学官連携センターは、戦略プロジェクト関連の地域企業と産総研の産学官連携コーディネータの意見交換会を中国経済産業局と協力して開催するなどして地域企業の新分野展開に産総研が寄与できるように努めています。

最近の活動

中国産学官連携センターは中国地域における拠点として、産総研の研究成果を地域に発信しております。最近の情報発信活動として、バイオマスの有効利用に関する著名な海外研究者や産総研の研究者を招へいた国際バイオマスフォーラム、海洋環境関連の研究講演会、マイクロマシンセミナー等を開催しました。これらにより、循環型産業の構築に向けた事業を推進している企業や機械関連の企業等に貴重な情報を提供しました。また、地域で開催された特許勉強会や各種の技術展示会へ積極的に参加し、産総研の特許や研究成果

等を紹介しました。

また、地域企業を対象としたアンケート調査により、技術に関する企業ニーズの収集を行いました。アンケート調査で得た企業ニーズに基づき、中国・四国・九州の公設研究機関と連携して難加工材料の加工技術等についての共同加工試験等を実施し、新たな情報を企業に提供しました。さらに、収集した企業ニーズと産総研の研究シーズとのマッチングを行い産学官が連携した共同研究を構築することにも寄与しております。

中国センターでは、世界最大規模の瀬戸内海大型水理模型を利用した海洋関連の研究が推進されていることもあって年間に2,000名以上の見学者が訪れます。これら見学者が中国センターの研究内容を理解できるようにした紹介ビデオやパンフレットを作成し、多数の見学にも応じる体制の整備に努めております。昨年の秋に一般公開を呉市市民科学技術セミナーと共催して開催したところ、多くの見学者が訪れました。



●中国センター研究講演会(H14.2.12)



●一般公開(H13.11.2)

■中国センターのホームページでは、研究成果やイベント情報等を適宜紹介しています。

<http://unit.aist.go.jp/chugoku/>

■相談窓口

- 見学・技術研修 0823-72-1903
- 受託研究・共同研究 0823-72-1944
- 特許関連 0823-72-1902
- ものづくり基盤技術支援室 0823-72-1911